

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【推進委員会事務局】

松島先生の

園芸作業12カ月

一きれいな花を咲かせよう！



4月に種蒔きした花は、1ヶ月経った頃がポット上げの時期です。花の生育状況を見て、適期の作業が大切です。また、この時期は気温の上昇とともに病害虫が発生し、被害をよく受けます。早期発見、早期の対策が重要です。

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

「花いっぱい運動・花づくり講座開講」

～アシスタントとしてお手伝い～

安東公民館では、本年度「花いっぱい運動～花づくり講座～」が開講されました。この講座は、初心者を対象として種から育てる花づくりの基本を学ぶもので、講師は、グリーンアドバイザー尾崎恭子先生です。受講生は24人で、4月～11月の間に7回講座が行われます。私達「安佐南区花いっぱい運動安東支部」のスタッフ4人は、受講生として参加するとともにアシスタントとして資材の購入、講習準備などのお手伝いをしています。

4月8日、第1回目の「花づくり講座」が開催されました。はじめに、先生は、「園芸は、種を蒔き発芽したとき、花苗の生長過程を見るとき、花が咲いたときなどその時々で感動し喜びや楽しさを実感できる。また、園芸は活動を通じて人と人につながるの輪を広げることができる」と園芸の素晴らしさや魅力を話され、共感を覚えました。

座学では、種から育てる花の種蒔きの基本、4月

中に行う花の種類別の作業を学びました。実習では、先生が種から育て持参されたマリーゴールドの花苗のポット上げを行いました。受講生各自に種蒔き用ケースと培養土、マリーゴールド、ペチュニアの花種を配付し、ケースに種蒔きをしました。種蒔きしたケースは、各自が自宅に持ち帰って発芽等の管理をし、次回講座日に持参しポット上げを行う予定です。実習でポット上げしたマリーゴールドは、先生のご厚意により受講生1人5個頂いて帰り自宅で育てます。次回の講座では、受講生の皆さんが種から育てたマリーゴールド・ペチュニアの花苗ケースを持参されます。皆さんの花苗がどのように生長しているか楽しみです。



【種蒔き実習中の受講生】



【尾崎先生と受講生】

グリーンアドバイザーとは、園芸に関する幅広い知識・技術を有し、家庭園芸の普及・啓発に貢献する園芸の精通者の称号で、認定試験合格者に対し日本家庭園芸普及協会から授与されます。

春のグリーンフェアに沼田支部出展

4月8日（金）～4月17日（日）に中央公園で開催された春のグリーンフェア会場内の、市民ふれあいミニガーデン部門に沼田支部から出展しました。

花壇は1.4m×1.4m四方（面積2m²）で、高さ25cmの木枠で囲まれており、土壌の深さは20～25cm程度です。

花壇には「テーマ」があり、沼田支部のテーマは、杉原支部長さんの発案で、「春だ！春だ！春隣（はるとなり）」としました。

テーマの由来は、沼田公民館だよりの井戸端ステーションコーナーに記載されていた「春だ！春だ！春隣（はるとなり）」を参考にしました。沼田公民館で花のお世話をしている「花の香り沼田」の皆さんは、365日「年中夢求」で活動しています。寒い冬は、花は眠っている様に感じますが、春の便りが届く頃になると、色とりどりの花が咲きみだれます。その春の便りをテーマにしました。中央公園会場内では花の苗を購入したり、「花壇」と「ハンギング」作りにも挑戦しました。「ハンギング」は手慣れた手つきでテキパキと花の組み合わせを考え完成しました。「花壇」はレンガで枠取りをし、その中に花（ゼラニウム、バラ、ペチュニア、クリサンセマム、ノースポール、アメリカンブルー、桜の苗木等）を植え、写真の様な可愛い「春だ！春だ！春隣（はるとなり）」が完成しました。

グリーンフェアに来場された皆さんに楽しんで頂いた花の苗は、イベント終了後、伴西公園と沼田公民館に植えました。また、ハンギングは、沼田公民館正面玄関左側フェンスに飾り、プランターは、冬の花である葉牡丹から、持ち帰った春の花へと植え替えました。沼田地区は春一色です。



【春だ！春だ！春隣（はるとなり）ハンギングと花壇】

こだわりの腐葉土づくり

12月に集めた落ち葉を4か月間、伏込みました。その間3回切り戻し（天地かえ）をしました。4月現在の腐葉土の状況です。褐色から黒色になり完熟はしていますが、葉っぱの形状をしています。



【4月現在の腐葉土】

これを家庭にある電動工具で粉碎していきます。電動ボールの先にチェーンを装着しています。



【電動ボール】

頑丈なコンテナ容器に腐葉土を入れ電動ボールを回します。一種のミキサーの様なものです。



【電動ボールで粉碎！】

落葉した広葉樹100%のこだわり腐葉土の完成です。このような容器で4杯 合計240ℓできました。今シーズンはこれで十分賄えます。皆さんも冬場の作業がない時に、腐葉土づくりをお勧めします。



【腐葉土が完成！】